

みんな集まれ!  
Eいまちづくり

# Eフェスタ2017

※9月3日(日)～9月10日(日)の期間、E ネット(高岡市男女平等推進センター登録活動団体ネットワーク)主催によるEフェスタが開催されます。  
Eフェスタでは「協働」や「生き方」「まちづくり」等をテーマにワークショップや展示、メイン事業が行われます。皆さまのお越しをお待ちしております。

(詳細は8月号でお知らせします)



## ワークショップ

期間: 9月3日(日)  
～9月9日(土)  
場所: 男女平等推進センター  
会議室

## メインイベント

### 【講演】

講師: 瀬山 紀子さん

## 展示

期間: 9月3日(日)  
～9月10日(日)  
場所: ウイング・ウイング高岡  
1階交流スペース

あなたの地域・グループなどで

## 出前講座を活用ください

男女平等推進センターでは、DV(ドメスティック・バイオレンス、夫婦等、親しい男女間の暴力)を含め、男女平等・共同参画について広く知っていただくため、みなさんの地域、団体、グループ等へ伺い、希望されるテーマ等にそった出前講座を開催します。経費は無料です。お気軽にお申込みください。

例えば、こんなこと…

- 男女平等センターについて
  - ・役割と活動内容
  - ・男女平等・共同参画社会について
- DVについて
  - ・DVってなに? ・DV 被害者支援
- トークサロン
  - ・自分の思いを話してみよう などなど…



高岡市は男女平等・共同参画都市を宣言しています。  
「認めあい 支えあい 共に輝くひと とまち」をみんなでめざしましょう。

## 高岡市男女平等推進センターの案内

高岡市男女平等推進センターは、男女平等・共同参画社会を実現するための拠点施設です。相談、講座等の開催、男女平等・共同参画を進めるための市民活動やネットワークづくりの支援、図書の出しや情報誌の発行等による情報提供などを行っています。

※休館日  
毎月第4月曜日・12月29日～翌年の1月3日

〒933-0023  
富山県高岡市末広町1-7(ウイング・ウイング高岡6階)  
TEL (0766) 20-1810・FAX (0766) 20-1815

E-mail. gec@city.takaoka.lg.jp  
HP.http://www.city.takaoka.toyama.jp/gec/kurashi/kyodosankaku/center/index.html

### <相談室>

専任相談員が、DV や生き方、夫婦の問題などいろいろな相談を受けています。【予約が必要です。】

- 相談時間●  
(月・火・水・金・土) 9:30～16:30  
(木のみ) 14:00～20:00
- ★日曜・祝日・毎月第4月曜・年末年始は休みです。

相談室専用電話  
(0766) 20-1811



# 高岡市男女平等推進

〒933-0023 富山県高岡市末広町1-7  
(ウイング・ウイング高岡6階)  
tel. (0766) 20-1810 fax. (0766) 20-1815

E-mail. gec@city.takaoka.lg.jp  
HP. http://www.city.takaoka.toyama.jp/gec/kurashi/kyodosankaku/center/index.html

# センターだより

2017  
6月1日 発行



「ありて」は、自分の力で問題解決していくイギリスの童話「アリーテ姫の冒険」の主人公の名前です。「私の未来は私が創る」とアリーテはいます。

## 男だって女だって 「ひと」ですよ…



高岡市男女平等推進センター 所長 柴田 善子

みなさん、「初めまして」と「こんにちは」。高岡市の男女平等推進に2年ぶりに戻り、少々浦島太郎状態にあります。

この間、高岡市男女平等推進プランと高岡市DV対策基本計画は、第2次計画が策定され、ワーク・ライフ・バランス推進事業所は、33の認定がなされました。男女の平等な「参画の機会の確保」が「参画できる環境づくり」に、仕事や家庭生活においては「平等な参画と両立できる環境の整備」が「男女がともに活躍できる環境づくり」に、また、暴力を「許さない」から「生み出さない」に、「安全確保」から「安全体制の充実」に等々、社会の趨勢などを見極めての第2次計画の策定です。趣旨を理解しながら、世の流れを感じながら、身近な問題に目を向けながら、「ながら…、ながら」で「男女が、互いにその人権を尊重しつつ、責任も分かち合い、性別にかかわらずその個性と能力を発揮することができる男女平等共同参画社会」の実現に向け、一步一步前進していきたいと考えています。

4月からのセンター勤務は、経験があると云ったものの多少の不安はありました。

しかしながら、幸いにも男女平等推進センターに登録されている活動団体の皆さん方をはじめとして、県男女共同参画推進員高岡連絡会の皆さん方や課・センターのスタッフ等、周りには顔見知りの方々が多かったことから安堵したのが正直な気持ちでした。

「仕事は大勢、うまいもんも大勢、どうせやるなら楽しく！」を座右の銘の一つとして、これまで勤めてきました。どんなに解決が困難な問題であっても、皆で「ああでもない、こうでもない」「こんな成功例があるよ」等、知恵を出し合い、行動に移せば必ず前に進みましたし、これからも進むと思っています。

そこには男女の隔たりは無く、「ひと」が重要なキーポイントとなります。

「男女、男女」とあえて言わなくてもいい高岡に、社会になることを目指して皆さんと一緒に歩み、進んでいきたいと思っていますので、よろしく願いいたします。